



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 千代田化工建設株式会社
コード番号 6366 URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 隆

問合せ先責任者 (役職名) 主計部長 (氏名) 関田 信雄

TEL 045-506-9410

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	172,578	△6.4	15,912	23.4	15,850	48.8	8,644	59.3
23年3月期第3四半期	184,314	△16.7	12,897	—	10,653	353.3	5,427	860.6

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 7,029百万円 (50.7%) 23年3月期第3四半期 4,663百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	33.36	—
23年3月期第3四半期	20.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	339,256	159,891	47.0
23年3月期	353,392	155,758	43.9

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 159,314百万円 23年3月期 155,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	11.00	11.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成24年2月7日)公表いたしました「平成24年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	5.2	21,000	19.7	21,000	33.5	11,000	37.8	42.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	260,324,529 株	23年3月期	260,324,529 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,251,050 株	23年3月期	1,222,540 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	259,092,910 株	23年3月期3Q	259,185,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、世界各地に景気減速が広がっているものの新興国を始めとしたエネルギー需要は底堅く、また、円高を背景にして我国の製造業各社では海外進出の動きが続いています。

このような状況下、当社グループは国内顧客の海外進出やエネルギーの天然ガスへのシフトの流れに対応した営業活動を継続すると共に、海外インフラや新エネルギー分野など新たな領域開拓を進めております。

当第3四半期連結累計期間の連結受注工事高は1,518億76百万円(前年同四半期比1.1%減)、連結受注残高は4,536億68百万円(同4.2%減)、連結完成工事高は1,725億78百万円(同6.4%減)となりました。また、プロジェクトが順調に進捗したこと、既完成工事の保証期間中のコスト見直し等により、営業利益は159億12百万円(同23.4%増)、経常利益は158億50百万円(同48.8%増)、四半期純利益は86億44百万円(同59.3%増)となりました。

当社の報告セグメントであるエンジニアリング事業の概況は、次のとおりです。

(LNGプラント・その他ガス・動力分野)

海外においては、パプアニューギニアでのLNG(液化天然ガス)プラントのEPC(設計・調達・建設)業務を引き続き遂行し、カタールではガス前処理プラントのEPC業務を完了しました。オーストラリアでは、3件のLNGプラント基本設計業務を遂行しています。カタール現地子会社は、当社グループが建設したLNG・ガス処理プラントにおける改造・改修案件やヘリウム抽出装置に関するEPCm(設計・調達・建設管理)業務などのサービスを提供しています。

国内においては、複数のLNG受入基地建設工事を始めとする既受注案件を引き続き順調に遂行しています。また、LNG受入基地の新規案件などへの営業活動を展開しています。

(石油・石油化学・ガス化学分野)

海外においては、中東地域や東南アジア地域における製油所など各種投資計画案件にグループ一体となって取り組み、サウジアラビアの重質油分解装置のEPC業務、シンガポールの製油所向けのEPCm業務などを引き続き遂行しています。また、イラクでは製油所向け加熱炉納入業務を、ベネズエラでは製油所向け重質油処理設備のEPCm業務を受注いたしました。

国内においては、ベンゼン抽出装置建設工事が無事に完成しました。また東日本大震災による設備復旧工事の早期完成に向けて総力を挙げて対応してきました。

引き続き、国内外の製油所や石油化学案件について受注を目指し、営業活動を継続していきます。

(産業機械・環境・一般化学・その他分野)

当社新規分野では、マレーシアでの太陽電池部材原料となる多結晶シリコンプラントのEPC業務や、国内での非鉄金属工場増強工事などを順調に遂行しています。国内での高機能電池製造工場建設工事は引き渡しを完了しましたが、電池関連素材に関する引合いは引き続き堅調です。また円高の定着とアジア成長の取り込みのため、日本企業の東南アジア進出案件が増えており、これらへの対応を強化しています。太陽熱発電に関しては、次世代型太陽熱発電(熔融塩パラボリックトラフ型太陽熱発電)の事業開発で、その技術の核となる熔融塩集熱管製造の有力企業(イタリア)と提携し、イタリアで実証プラントを建設中です。

医薬品関連分野においては、抗がん剤に代表される高生理活性医薬品製造施設のEPC業務などを順調に遂行しています。

海外インフラ分野ではサウジアラビア大規模工業団地向け統合排水再生事業の事業化調査に加えて省エネ調査にも着手しました。地域開発関係ではジャカルタ首都圏投資促進特別地域マスタープラン調査に参画しており、加えて他のASEAN加盟国での類似調査事業への取り組みも開始する予定です。

(注) セグメントごとの受注高、完成工事高、受注残高については、9ページを参照してください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

有価証券が 369億99百万円増加した一方、ジョイントベンチャー持分資産の減少 333億54百万円、受取手形・完成工事未収入金の減少 187億8百万円などにより、流動資産は 210億99百万円の減少となりました。一方、投資有価証券の増加 67億98百万円などにより、固定資産は 69億62百万円の増加となりました。その結果、資産総額は前連結会計年度末に比べ 141億36百万円減少しました。

(負債の部)

未成工事受入金が 122億73百万円増加した一方、支払手形・工事未払金の減少 228億58百万円、未払法人税等の減少 57億4百万円などにより、負債総額は前連結会計年度末に比べ 182億68百万円減少しました。

(純資産の部)

四半期純利益の計上などにより利益剰余金が 57億93百万円増加した一方、その他の包括利益累計額合計が 16億96百万円減少した結果、純資産は 1,598億91百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年1月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から現時点において変更はございません。

連結受注工事高につきましては、5,500億円を見込んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	33,855	27,627
受取手形・完成工事未収入金	56,033	37,324
有価証券	96,841	133,840
未成工事支出金	12,648	19,298
ジョイントベンチャー持分資産	88,662	55,307
その他	28,158	21,702
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	316,196	295,097
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,215	4,677
土地	11,938	12,737
その他（純額）	1,867	1,853
有形固定資産合計	19,021	19,268
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	8,505	15,304
その他	5,022	5,202
貸倒引当金	△87	△91
投資その他の資産合計	13,441	20,415
固定資産合計	37,196	44,159
資産合計	353,392	339,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	97,417	74,558
未払法人税等	5,986	281
未成工事受入金	62,571	74,845
完成工事補償引当金	1,190	530
工事損失引当金	1,057	975
賞与引当金	3,944	2,688
その他	9,720	9,516
流動負債合計	181,887	163,396
固定負債		
長期借入金	10,208	10,195
引当金	2,940	3,297
その他	2,598	2,475
固定負債合計	15,746	15,969
負債合計	197,633	179,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,396	43,396
資本剰余金	37,112	37,112
利益剰余金	77,832	83,626
自己株式	△1,295	△1,319
株主資本合計	157,046	162,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△229	△614
繰延ヘッジ損益	345	△422
為替換算調整勘定	△1,919	△2,464
その他の包括利益累計額合計	△1,804	△3,501
少数株主持分	516	576
純資産合計	155,758	159,891
負債純資産合計	353,392	339,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
完成工事高	184,314	172,578
完成工事原価	161,472	146,251
完成工事総利益	22,841	26,327
販売費及び一般管理費	9,943	10,415
営業利益	12,897	15,912
営業外収益		
受取利息	466	615
受取配当金	374	419
持分法による投資利益	50	14
不動産賃貸料	100	82
その他	196	85
営業外収益合計	1,188	1,217
営業外費用		
支払利息	192	156
為替差損	3,082	992
不動産賃貸費用	70	46
その他	87	82
営業外費用合計	3,432	1,279
経常利益	10,653	15,850
特別利益		
保険解約返戻金	109	—
特別利益合計	109	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	250
オフィス集約費用	3,955	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	146	—
特別損失合計	4,101	250
税金等調整前四半期純利益	6,661	15,600
法人税、住民税及び事業税	4,571	708
法人税等調整額	△3,294	6,127
法人税等合計	1,276	6,835
少数株主損益調整前四半期純利益	5,385	8,764
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△42	120
四半期純利益	5,427	8,644

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,385	8,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△235	△384
繰延ヘッジ損益	△7	△767
為替換算調整勘定	△370	△426
持分法適用会社に対する持分相当額	△108	△156
その他の包括利益合計	△721	△1,735
四半期包括利益	4,663	7,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,710	6,947
少数株主に係る四半期包括利益	△47	82

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 生産、受注及び販売の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		
	受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)	受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)
1 エンジニアリング 事業	149,165 (97.2%)	180,122 (97.7%)	472,824 (99.9%)	146,687 (96.6%)	167,853 (97.3%)	451,552 (99.5%)
(1) LNGプラント 関係	28,437 (18.5%)	71,099 (38.6%)	227,173 (48.0%)	12,598 (8.3%)	64,816 (37.6%)	162,218 (35.8%)
(2) その他ガス・ 動力関係	38,110 (24.8%)	32,976 (17.9%)	127,605 (26.9%)	41,905 (27.6%)	34,095 (19.8%)	128,449 (28.3%)
(3) ガス化学関係	107 (0.1%)	80 (0.0%)	611 (0.1%)	617 (0.4%)	— (—)	617 (0.1%)
(4) 石油・ 石油化学関係	35,197 (22.9%)	39,874 (21.6%)	48,251 (10.2%)	39,302 (25.9%)	28,156 (16.3%)	48,612 (10.7%)
(5) 一般化学関係	35,556 (23.2%)	14,860 (8.1%)	36,373 (7.7%)	46,787 (30.8%)	24,028 (13.9%)	89,836 (19.8%)
(6) 一般産業機械関係	8,369 (5.5%)	15,714 (8.5%)	14,504 (3.1%)	1,378 (0.9%)	8,733 (5.1%)	790 (0.2%)
(7) 環境関係・その他	3,386 (2.2%)	5,516 (3.0%)	18,303 (3.9%)	4,096 (2.7%)	8,024 (4.6%)	21,027 (4.6%)
2 その他の事業	4,338 (2.8%)	4,192 (2.3%)	588 (0.1%)	5,189 (3.4%)	4,724 (2.7%)	2,116 (0.5%)
合 計	153,503 (100.0%)	184,314 (100.0%)	473,413 (100.0%)	151,876 (100.0%)	172,578 (100.0%)	453,668 (100.0%)
国 内	77,475 (50.5%)	87,136 (47.3%)	159,101 (33.6%)	85,265 (56.1%)	65,327 (37.9%)	168,310 (37.1%)
海 外	76,028 (49.5%)	97,178 (52.7%)	314,312 (66.4%)	66,611 (43.9%)	107,250 (62.1%)	285,358 (62.9%)

(注) 受注残高を算出するに当たっては、前連結会計年度以前に受注した工事の契約変更等による減額分並びに受注高の調整による増額分及び外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額の合計を加味しております。